



公立幼稚園・保育園の統廃合 — 広島市幼児教育・保育ビジョン —

市は、2020年（令和2年）3月に「広島市幼児教育・保育ビジョン」を策定し、2021年から10年間の実施方針（案）を示しました。方針（案）では、「持続可能な提供体制の構築」として、さらなる少子化が進み、需要が減少すると見込んで、公立幼稚園と公立保育園の統廃合を進めることが中心となっています。

①各区に1園の（安佐南区2園）拠点園を置く。②幼児教育と保育の中心は私立園が担う。定員割れをして

いる公立幼稚園の統廃合を進める。保育需要の減少する地域では公立保育園の定員削減や統廃合を進める。

これに対して、保護者や保育士からは「統廃合する計画を立てる前に、まずは関係者へ説明すべきではないか」「統合する園の距離が離れており、統合される保護者は納得がするののか」などの声が寄せられています。



■拠点園として統合される公立幼稚園・保育園 認定こども園（拠点園）として統合する園

拠点園は、各区に1園（安佐南区2園）を置いて、公立幼稚園と保育園を統廃合して公立の認定こども園（幼稚園と保育園の両方の機能を持つ）に改めます。

幼児教育・保育の質の向上を図るためのモデル園とし、私立園では困難な専門的支援を必要な子どもの受け入れや災害時の保育の提供するとしています。

22年度から拠点園に向けた取り組みを全区で開始しようとしています。

この統廃合で、安西幼稚園と沼田保育園は車で最短9分（3.3km）、落合東幼稚園と可部東保育園では車で最短11分（4.6km）の距離と大きく離れていて、廃止される園に通う保護者にとって大きな影響です。



区	統合する幼稚園	統合する保育園
中	○※2 基町幼稚園	○※2 基町保育園
東	矢賀幼稚園	○※1 わかくさ保育園
南	（区内に公立幼稚園なし）	○ 荒神保育園
西	（区内に公立幼稚園なし）	○ ふくしま保育園
安佐南	○ 中筋幼稚園	中筋保育園
	安西幼稚園	○ 沼田保育園
安佐北	落合東幼稚園	○※3 可部東保育園
安芸	○ 船越幼稚園	船越西部保育園
佐伯	（区内に公立幼稚園なし）	○ 鈴峰園保育園

※1「○」は、当該園の敷地を活用して拠点園を整備する予定です。

※2基町幼稚園と基町保育園は同一街区のため敷地の一体利用を検討。

※3可部東保育園は土砂災害警戒区域内のため、近隣で確保可能な移転候補地を調整中。

■拠点園以外の公立幼稚園・保育園統廃合計画

【幼稚園】

私立幼稚園を含めた市内全体の幼稚園児数が年々減少を続けており、2020年度時点で定員割れの状況です。

市内の幼稚園児は9割以上が私立幼稚園に通っていることから、幼児教育の中心を私立幼稚園が担うとしました。今後も公立園の定員割れが見込まれるため、公立園の統廃合を進めるとしています。（下表参照）

公立幼稚園別 10年後の入園児 充足率の変化
定員に対する申込者数の見込み割合

区	園名	定員 (人)	令和3年 2021年	令和12年 2030年
中	基町	90	54.4	45.6
東	福木	70	28.6	18.6
	温品	70	31.4	24.3
	矢賀	70	20.0	11.4
安佐北	落合東	70	15.7	11.4
	落合	90	51.1	38.9
安芸	瀬野	70	35.7	25.7
	船越	90	45.6	38.9
	矢野	70	35.7	25.7

※ ■ は拠点園

区	園名	定員 (人)	令和3年 2021年	令和12年 2030年
安佐南	八木	70	27.1	20.0
	上緑井	70	28.6	22.9
	緑井	70	41.4	32.9
	川内	70	55.7	47.1
	中筋	70	67.1	54.3
	大町	70	32.9	25.7
	安	70	24.3	18.6
	安西	70	34.3	27.1
	山本	105/70	81.4	65.7
	長束	70	80.0	64.3

【保育園】

市は今後、私立保育園を提供体制の中心にするとし
ました。保育需要が定員を下回る地域では、公立保育園の
定員削減を進め、さらに保育需要が減少が進行した場合
は公立保育園の統廃合も進めるとしています。

一方「似島」「阿戸」「湯来」「砂谷」については、
公立保育園が1園しかないため、定員割れとなっても廃
園しないとの方針も示しています。

先行して、既に定員充足率が55.7%と低い白木地域を
モデルとして、2021年度の早い時期に区域内の私立
保育園（白木いずみこども園）と協議を行い、今後の方
針を決めるとしています。

公立園を統廃合しても地域の安定的な提供体制が維持

できると判断した場合、次年度の入園の申し込みが始ま
る2021年11月を目標に統廃合の方針を決定したい
としています。在園児の転園を促し、2022年度4月
に在園児がいない状況となれば廃園にする方向です。

白木区域の方針が決まれば、その後順次、保育需要の
減少が見込まれる地域で協議を開始するとしています。

（下表参照）

保育需要の減少により統廃合を検討する区域

- 白木 ●清和 ●戸坂
- 高陽・亀崎・落合

※今後2030年までに統廃合の検討が必要
な区域が生じた場合も同様の対応を行う

保育園 提供区域別 10年後の入園児 充足率の変化

（中学校区別）定員に対する申込者数の見込み割合

提供区域		園数		定員	令和3年	令和12年
		公立	私立			
(中学校区)		公立	私立	(人)	2021年	2030年
1	幟町	8	28	3,211	100.9	88.4
	吉島					
	国泰寺					
	江波					
2	牛田	3	8	1,367	98.2	88.2
	二葉					
	早稻田					
3	温品	2	3	497	99.8	87.3
	福木					
4	戸坂	2	3	597	83.6	65.7
5	段原	6	11	1,496	102.8	90.2
	大州					
	仁保					
	楠那					
6	宇品	5	11	1,733	95.2	81.6
翠町						
7	似島	1	—	26	30.8	16.4
8	中広	2	12	986	96.3	75.6
9	観音	3	15	1,563	95.3	85.2
	己斐					
	己斐上					
10	古田	5	21	2,269	94.1	72.4
	庚午					
	井口台					
	井口					

提供区域		園数		定員	令和3年	令和12年
		公立	私立			
(中学校区)		公立	私立	(人)	2021年	2030年
11	城山北	2	10	1,205	91	75.3
	城南					
12	安佐	5	10	1,570	101.8	92.0
	安佐南					
	高取北					
	安西					
13	東原	5	25	2,837	99.8	88.5
	祇園東					
	祇園					
	長束					
14	大塚	1	19	1,321	99.6	86.1
	伴					
15	戸山	—	1	68	91.2	76.5
16	白木	2	1	158	47.5	38.0
17	高揚	5	3	976	83.4	63.7
	亀崎					
	落合					
18	口田	1	3	506	93.5	70.9
19	三入	4	9	1,142	101.3	87.8
	可部					
	亀山					

提供区域		園数		定員	令和3年	令和12年
		公立	私立			
(中学校区)		公立	私立	(人)	2021年	2030年
20	清和	2	1	171	81.9	58.5
21	日浦	—	1	100	65	53.0
22	瀬野川	2	8	893	86.5	74.4
	瀬野川東					
23	阿戸	1	—	53	66.0	52.8
24	船越	2	2	302	92.1	83.4
25	矢野	3	3	594	94.6	70.7
26	湯来	1	—	26	88.5	50.0
27	砂谷	1	—	62	61.3	51.6
28	五月が丘	1	1	201	106	128.9
29	三和	5	7	1,188	85.4	74.0
	城山					
30	五日市観音	6	10	1,631	99.9	86.3
	五日市					
31	美鈴が丘	—	1	210	101.9	88.6
32	五日市南	2	6	532	111.3	100